

2011年11月14日
号外民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
メール press@dpj.or.jp
URL http://www.dpj.or.jp

NO.13 神尾てるあき

てるてるネットワーク

徹底的に現場主義！タウンミーティング開催

1. 神尾てるあきタウンミーティングの報告

4月の区議会議員選挙以降、ホームヘルパーとして福祉の世界に携わるようになり、これまでよりも視野を広げた活動ができるようになりました。新たな分野に身を置くことで見えてきたこと・気づいたこともたくさんありました。そこで、この間の私の活動報告をさせていただくとともに、地域の皆様との意見交換をさせていただきたいと考え、10月27日(木)に「神尾てるあきタウンミーティング」を開催いたしました。固い政治の話をする場というよりは、皆様と自由に語る場にしたいという思いがありましたので、私からの活動報告はなるべく短時間で終え、それ以降は参加して下さった皆様とのフリートークの時間としました。多くの地域の皆様にご参加いただき、たくさんの意見交換をすることができました。具体的な意見として、歩道の舗装の不備を指摘する声、河川敷の利用の拡充を求める声、ドッグランの必要性を訴える声、青少年の健全育成について地域で取り組むべきとの声、高校無償化の在り方を考える声、生活保護の不正受給を問題視する声、子どもたちが安心して遊べる場所の整備を求める声、危険な交差点の信号設置を求める声、など地域の生の声をたくさん聞かせていただきました。

2. 徹底的な現場主義

政治の原点は、住民の皆様の日常生活・家庭・職場における現場の生の声を大切にすることにあると思います。記者も刑事も現場100回と言われます。政治家も同じです。まずは、①自分の足で現場に行き、②自分の目で現場を見て、③自分の耳で生の声を聞いて、④自分の頭で問題点や解決方法を考える、このことが政治家に必要な姿勢であると感じます。皆様の声を聞くことからスタートし、何が問題になっているのか？ どうしたら解決できるのか？ 何を目標にすれば良いのか？ などの課題を住民の皆様と共に考え、共に行動して、共に声をカタチにしていくことが求められるのです。私が携わっている福祉の分野においても「私たち抜きに私たちのことを決めないで！」というスローガンがあります。これは、障害を持っている方々のための制度を決める際に、当事者である障害者が参加していない場で決定することがあってはならないという意味です。このスローガンも、現場主義・現場の生の声を大切にする姿勢を象徴しているのではないのでしょうか？ 私も現場主義の姿勢を常に意識して、活動に取り組んでいきたいと思っております。

3. 地域の声を聞いて信号機設置へ

地域の声から信号機の設置が実現した例がありましたので、ご紹介いたします。話は数ヶ月前に遡りますが、瑞江駅のすぐ近くを通る道路の下鎌田小学校(西瑞江 2-29)とドラッグストア(マツモトキヨシ)の間の横断歩道に歩行者用信号機を設置してほしいという地域の方からの相談がありました。実際に現場を確認したところ、一日を通して交通量が多く、小学校の前ということで子どもたちの横断も多い場所でした。また、駅前から直線で約500メートルにわたり信号機がなく、そこを走る自動車もスピードが速くなりがちの場所でした。さらに、そこで交通事故が過去に発生していることも分かったのです。私は早速、地元の初鹿明博衆議院議員に事情を説明し、共に信号機設置に向けた活動を行いました。掲載した写真では、まだ信号機がありませんが、活動の甲斐あって、現在では信号機が設置されています。この例のように、地域住民の方の声が具体的なカタチで実現し、地域の安全を守ることができるのです。



4. 今後の展望

今回のようなタウンミーティングは、今後も定期的に行きたいと考えています。開催場所も適宜変えながら、できるだけ多くの皆様に参加できる機会を作ってまいります。私一人の力は知れていますが、皆様と力を合わせることで大きな力となるのです。たくさんの声を聞かせてください！

民主党タウンミーティングを開催いたします。

- 【日時】 2011年11月20日(日) 13:00~15:00 参加無料
【場所】 タワーホール船堀 2階「平安の間」 (江戸川区船堀4-1-1)
【主催】 衆議院議員・初鹿明博事務所 【問い合わせ】 03-5836-3155
【趣旨】 皆様が今の民主党や政治に対して感じていることをお話しください。
たくさんの意見交換ができれば幸いです。ご参加を心よりお待ちしております。

神尾昭央(かみおてるあき) プロフィール

1982年(昭和57年)9月21日、静岡県西伊豆の土肥町(現在の伊豆市)で生まれる。日本大学三島高等学校卒業。日本大学法学部法律学科(法職課程)卒業。駿河台大学大学院法務研究科(法科大学院)修了。当時の東京都議会議員初鹿明博の秘書となり、政治の道を志す。結婚、長男誕生。衆議院議員初鹿明博の秘書として、福祉政策を中心に活動。2011年江戸川区議会議員選挙において2021票を獲得するも落選。ホームヘルパー2級資格を取得し、江戸川区内の福祉施設にて勤務。 篠崎駅・瑞江駅・一之江駅にて朝の駅頭活動を継続中。

-
- 【神尾てるあき事務所】 〒132-0003 東京都江戸川区春江町3-32-3
TEL/FAX 03-5664-6708 メール info@kamioteruaki.com
ホームページ <http://kamioteruaki.com/> てるてるネットワークのバックナンバーも掲載しています。
ツイッター: kamioteru アメーバブログ: kamioteru facebook: 神尾昭央